

2020年1月28日

各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1

山洋電気株式会社

マーケティング部 部長 加藤 晃

TEL(03)5927 1434(直通)

業界トップの加減速性能を実現 小型シリンダリニアサーボモータを開発

山洋電気株式会社(社長 山本茂生, 資本金 99 億円)は, モータの幅寸法が 20mm の小型シリンダリニアサーボモータを開発しました。業界トップの加減速性能と, 小型・大推力を実現しています。半導体製造装置, 検査装置, 組立装置など, お客様の装置の小型化や機構の簡素化, サイクルタイムの短縮に貢献できます。

【特長】

1. 小型・大推力

モータの幅寸法 20 mm の中に, リニアエンコーダとリニアガイド機構を内蔵したオールインワンタイプです。ストロークは 50 mm。最大推力は 50N を実現しました。

2. 業界トップの加減速性能

業界トップ^{※1}の瞬時最大加速度 416 m/s^2 を実現。加減速性能の向上により, お客様の装置のサイクルタイムを短縮できます。

3. 多軸の密着配置を実現

複数のリニアモータを密着して配置できるように磁気の干渉を最小化しました。モータを自由に配置できるので, 装置の小型化や機構の簡素化に貢献できます。

※1 2020年1月28日現在。同等サイズのシリンダリニアサーボモータとして。当社調べ。

【仕様】

型番	DE0BC005A05CX00
定格推力	15 N
最大推力	50 N
定格電流	1.0 Arms
連続ストール電流	1.0 Arms
最大電流	3.2 Arms
定格速度	0.7 m/s
最高速度	1.4 m/s
可動子質量	120 g
モータ質量	450 g
リニアエンコーダ	光学式インクリメンタル
リニアエンコーダ分解能(4 通倍後)	1 μ m

【適合サーボアンプ】

型番	RS2K04AAHA5	RF2G21L8A10	RF2J24A8HL5
制御軸数	1 軸		4 軸
アンプ容量	40 A		
電源電圧(主回路/制御)	DC 48 V/DC 24 V		
インタフェース	EtherCAT		
外形寸法	40 × 160 × 85 mm		50 × 200 × 130 mm

【用途】 半導体製造装置, 検査装置, 組立装置, 実装機, FPC 貼付装置 (FPC:フレキシブルプリント基板)

【受注開始日】 2020 年 2 月 1 日

【価格】 オープンプライス

【製品写真】



リリースに記載されている内容はすべて、2020 年 1 月 28 日現在の実績です。

「SANMOTION」は山洋電気株式会社の登録商標です。

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1

山洋電気株式会社

営業本部 副本部長 古山 貴史

マーケティング部 部長 加藤 晃

TEL:(03) 5927 1434 FAX:(03) 5952 1603

E-mail: pr@sanyodenki.com